

## 日米知事会の交流について（報告）

全国知事会事務局

## 1 日米交流の深化に向けて

コロナ禍で途絶えていた日本の都道府県知事と米国州知事との交流の再開に向けて、2023年5月29日～6月2日の日程で伊原木総合戦略特別委員会委員長が米国を訪問。

全米知事会の会長であるフィル・マーフィー ニュージャージー州知事や全米知事会事務局のブラッドリー・ディクソン事務局長特別補佐官、ティファニー・ワデル政務関係担当ディレクターとの面談を実施。

その結果、日本の知事と米国の州知事との交流を深めていくことに、賛同を得て、フィル・マーフィー会長から7月に行われる全米知事会議に日本の知事2名の招待を受けた。

## 2 全米知事会議への参加

2023年7月12日～14日にニュージャージー州アトランティック・シティで開催された全米知事会議に平井会長、伊原木委員長が参加した。

7月12日に行われたオープングレセプションにおいて、フィル・マーフィー会長より日本からの参加者として、平井会長、伊原木委員長が紹介された。

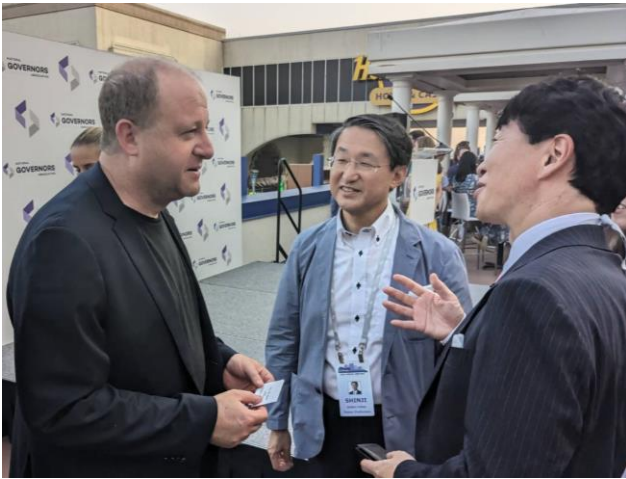
会期中には、スペンサー・コックス ユタ州知事（新会長）とジャレッド・ポリス コロラド州知事（新副会長）と個別に面談し、当面の日米間における知事会交流について、夏の全米知事会議におけるオンライン参加の可能性を含めて協議を行うとともに、多くの州知事と個別に意見を交わし、日米知事会の交流促進についての認識を深めた。



【コックス・ユタ州知事との面談】



【ポリス・コロラド州知事との面談】



【レセプションでの交流（左：コロラド州知事、右：ニュージャージー州知事）】

### 【参考：日米知事会議の歴史】

- ・ 1962年の日本開催を機に、日米交互で定期的開催（1975年まで毎年、以降隔年）。
- ・ 1995年に米国側知事訪日により第23回交流。
- ・ 1997年は日本側知事訪米の順番だったが、米国側の都合で中止。以後、再開されず。
- ・ 2001年、土屋会長（当時）より全米知事会副会長に再開を申入れ
- ・ 2003年、在日米国大使館から全米知事会長が再開の意向を持っている旨の伝達を受け、梶原会長（当時）より全米知事会長との面談を打診
- ・ 2014年、山田会長より全米知事会長に再開提案の書簡送付（6月、11月）
- ・ 2015年3月、山田会長の依頼により、佐々江駐米大使から全米知事会副会長（ユタ州知事）に再開への協力を要請。
- ・ 2015年～2017年までの間、全米知事会議に日本の知事が毎年参加。  
2015年7月（ウェストバージニア州）、平井鳥取県知事が参加  
2016年7月（アイオワ州）、平井鳥取県知事、湯崎広島県知事が参加。  
2017年7月（ロードアイランド州）、平井鳥取県知事、三日月滋賀県知事が参加。
- ・ 2017年10月、山田会長（当時）が米日州知事フォーラムの開催を呼びかけ。  
全米知事会は日米知事フォーラムを国際関係プロジェクトと位置づけ。
- ・ 2018年2月、平井鳥取県知事がワシントンD.C. で開催された冬季全米知事フォーラムに参加し、米日州知事フォーラムの開催の合意を得る。
- ・ 2018年8月27・28日に、東京で開催された日米知事フォーラム2018を開催。  
5名の米国州知事などが参加。
- ・ 2019年、ユタ州ソルトレイクシティで開催された全米知事会議に平井鳥取県知事が参加。
- ・ 2020年以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響により日米交流は中断。